

2020年6月12日

AI 技術搭載 さらに進化したエコバックスのロボット掃除機
DEEBOT OZMO T8 AIVI (ディーボット オズモ T8 アイビー) を発売
走行中にトラブルとなる 7 種類の障害物を人工知能で識別し、賢く回避



製品名	DEEBOT OZMO T8 AIVI
型番	DBX11-11
希望小売価格	オープン価格
発売日	2020年6月29日(月)

エコバックスジャパン株式会社(東京都新宿区/代表取締役 諸橋秀宜)は、業界初の光学式 D-ToF センサーを応用したマッピングシステム True Mapping™ と、走行中のトラブルとなる障害物を AI 技術で認識し回避する AIVI™ クリーニングアシストを搭載したロボット掃除機、DEEBOT OZMO T8 AIVI (ディーボットオズモ T8 アイビー) を 2020 年 6 月 29 日(月)に発売します。

本製品は、業界で初めて車の自動運転の車間距離技術にも使用されている光学式 D-ToF センサーを応用したマッピングシステムを搭載し、従来の LDS 技術で行うレーザーマッピングよりも検出範囲が広く※1、間取りや家具の位置を高速、高精度に検出することが可能になりました。また、AI 技術で清掃時に障害となる 7 種類の物体を認識し、賢く回避しながら走行します。これにより、一般的なロボット掃除機に起こる、電源コードに絡まり清掃を中断したり靴下を引きずりながら走行したりすることを大幅に軽減※1 しました。さらに、新たに毎分 480 回モップを前後に振動させながら水拭きを行う「OZMO Pro ストロング電動クリーニングモップ」を開発し、床にこびりついたコーヒーマシや食べ物の跡など頑固な汚れも拭き取ることができるようになりました。

当社は、今後も多様なライフスタイルに合わせた製品の研究、開発に励み、快適で清潔な暮らしを提供していきます。

【問い合わせ先】

エコバックスお客様相談センター フリーダイヤル：0120-539-639 (平日 9 時～18 時)

<特長>

1. 業界初 D-ToF 技術を応用した「True Mapping™」
360 度検出し、間取りや家具の位置を高速に高精度で測定、把握
2. 最先端 AI 技術「AIVI™ クリーニングアシスト」
走行中にトラブルとなる 7 種類の物体を識別し賢く回避
3. 新機能「AIVI™ ビデオバトラー」
いつでもどこからでもペットの様子を確認
4. 新機能「OZMO Pro ストロング電動クリーニングモップ」
毎分 480 回モップを前後に振動させながら頑固な汚れも拭き取る

【特長】

1. マッピング技術がさらに進化。業界初 D-ToF 技術を応用した「True Mapping™」で 360 度検出し、間取りや家具の位置を高速に高精度で測定、把握

本製品は、業界で初めて車（自動運転）の車間距離技術にも使用されている、光学式 D-ToF（ディートフ）技術「True Mapping™（トゥルーマッピング）」を搭載しています。光のパルスが壁に照射し反射して受信されるまでの“光の往復飛行時間”を用いて正確に距離を算出するシステムで、業界最高水準の半径 10 メートルまでの物体を 360° 全方位に検出することを可能にします。

本機能は当社が独自に研究開発した特許取得済み技術です。従来のレーザーマッピング（LDS 技術応用）と比べ壁までの距離、家具の位置や形状を高速に測定し、測定時間を 3 分の 1 短縮し、マップ作成の精度が 4 倍向上しました。※1 さらに本システム部分は完全密閉型設計で、ホコリ等の異物の侵入を防ぎマッピング機能付きの従来製品と比べレーザー照射部分の故障率を低減させ、使用寿命の延長を実現しました。



2. 最先端 AI 技術「AIVI™ クリーニングアシスト」で走行中にトラブルとなる 7 種類の物体を識別し賢く回避

本製品は、高性能AIチップセットと122度の広角レンズカメラが搭載されており、AIアルゴリズムと組み合わせて、掃除の障害となる「電源コード」や「靴下」など、7種類の障害物^{※2}を人工知能が超高速で識別し賢く回避することができます。一般的なロボット掃除機に起こり得る、配線コードに絡まり清掃を中断したり、靴下を引きずりながら走行したりすることなく部屋中を清掃します。さらに、清掃中に回避した障害物の位置をアプリ^{※3}上のAIマップに未清掃エリアとして表示し、清掃終了後に障害物を移動すれば、ワンボタンでロボット掃除機が自動で未清掃箇所へ移動して再清掃を行います。



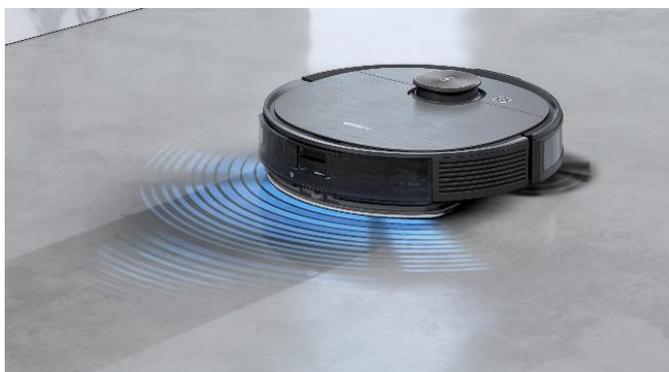
3. 新機能「AIVI™ ビデオバトラー」でいつでもどこからでもペットの様子を確認

本製品は、高性能AIチップセットとHDカメラレンズを組み合わせて外出中もリアルタイムで部屋の様子を確認できる「AIVI™ (アイビー) ビデオバトラー」を搭載しています。アプリ^{※3}に表示されたマップ上で任意の場所をタッチするとカメラを起動し、指定の場所まで移動します。本機能は、ペットや家の中の映像をスマートフォンにリアルタイムで映し出し様子を確認することが可能で、また写真を撮ったり留守中のペットやお子さんにボイスメッセージを送ることもできます。ロボット掃除機に新たな付加価値をつけて、清潔・快適さを提供すると共に、毎日の暮らしがさらに楽しく感じただけよう開発しました。



4. 新機能「OZMO Pro ストロング電動クリーニングモップ」毎分 480 回モップを前後に振動させながら頑固な汚れも拭き取る

本製品は、付属品として床に付着した頑固な汚れを強力に拭き取ることが可能な「OZMO PRO ストロング電動クリーニングモップセット」を同梱しています。通常の OZMO モップシステムより更に圧力をかけて床面に密着させながら、毎分 480 回モップを前後に振動させながら水拭きを行います。これによりケチャップやコーヒーの跡など床にこびりついた頑固な汚もきれいに拭き取ります。さらに、OZMO Pro ストロング電動クリーニングモップは、使い捨てモップを使用しているため衛生的で細菌の拡散を防ぎます※4。



OZMO Pro ストロング電動クリーニングモップ



毎分 480 回モップを前後に
振動させながら水拭きを行う

5. その他

- ・複数階のマップを記憶可能なマルチフロアマッピング機能。
- ・複数の部屋や特定した一つだけのお部屋の掃除を指定できるエリア別清掃。
- ・スマホ画面のマップ上に指で仮定の壁や囲いを設けられるバーチャルボーダー機能。
- ・カーペットの有無を気にせずお掃除できるカーペット自動認識センサーを搭載。
- ・5,200mAh 大容量バッテリー搭載、業界最大清掃面積実現※5
- ・2020 年ドイツ IF デザインアワードと Reddot アワード 2020 プロダクトデザイン賞を受賞

※1 当社製品 LDS 技術を応用したレーザーマッピング搭載の DEEBOT OZMO 950 と比較

※2 識別する 7 種類の物体は電源コード類、スリッパ、靴下、靴、毛布類、U シェイプチェア、長辺 80cm 以内の敷物

※3 本製品を使用する際は専用アプリ「ECOVACS HOME」をダウンロードください

※4 繰り返し使用可能な布製クリーニングモップの使用はできません

※5 2020 年 6 月 12 日時点での当社調べ

【製品仕様】

製品名	DEEBOT OZMO T8 AIVI
型番	DBX11-11
カラー	ブラック
ダストボックス容量	420ml
水タンク容量	240ml
最大稼働時間	180分
最大清掃面積	300㎡
運転音 (dB)	55dB
本体重量	3.7kg
本体寸法	353×93mm
JAN コード	4589914861472
希望小売価格	オープン価格
発売日	2020年6月29日 (月)

■エコバックスとは

エコバックスは国際的にも権威のある賞を多数受賞し、20年以上にわたりエコバックスでしか作れない製品を研究、開発してきた家庭用ロボットメーカーです。世界中のお客様に弊社製品の品質を保証するために、知的財産ポートフォリオを拡大し、今日、世界で345の商標と1,000を超える特許を保有しています。世界で初めてLDS技術を応用した、エコバックス独自の高性能レーザーマッピング&ナビゲーションテクノロジーを搭載したロボット掃除機を発売。また水量を調節しながらゴミの吸引と水拭きを同時に行うOZMOモップシステムを開発しました。床用ロボット掃除機以外にも、窓用ロボット掃除機、ロボット空気清浄機などを開発し、ロボットを通して、皆様に安心して快適な暮らしをご提供いたします。

<https://www.ecovacs.com/jp>